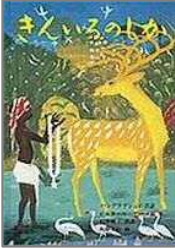


## きんいろのしか ジャラルール・アーメド／案

いしい ももこ さいわ あきの ふく が  
石井桃子／再話 秋野不矩／画  
ふくいんかんしよてん  
福音館書店 48p ISBN : \*



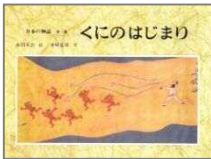
やさしい男の子ホセンは、王さまにつかまりかけた金色のしかをにがしてあげました。ところが王さまは、三日の間にしかをつかまえてこないと、ホセンのいのちはないと云います。バングラデシュのむかし昔話です。

## くにのはじまり (日本の神話 1)

シリーズ  
6 さいつ

ふなぎきよしひこ ぶん あかばすえきち え  
舟崎克彦／文 赤羽末吉／絵

あかね書房 32p ISBN : 978-4-251-00821-3

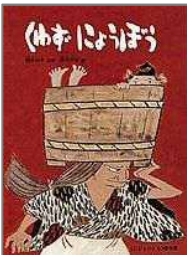


その昔、いざなぎの男神といざなみの女神が国作りをはじめました。ところが火の神を生んで、いざなみは死者の国へ行ってしまう。一目会いたいと思ういざなぎでしたが……。神々のお話が絵本で楽しめます。

## くわずにょうぼう

いなだかずこ さいわ あかばすえきち が  
稲田和子／再話 赤羽末吉／画

ふくいんかんしよてん  
福音館書店 32p ISBN : 978-4-8340-0789-3



とてもよくばりな男が、ごはんを食べずによくはたらくおよめさんをもらいました。ところが、その正体はおにばばだったのです。菅蒲のしげみにかくれる男をおいかけるおにばばの絵が、力強くせまってきます。